

⚠ 注意 | モデル表面に印刷物などが直接触れないようにしてください。
樹脂表面にインクが吸収されて消えなくなります。

M67C

装着式 上腕筋肉注射シミュレータ

取扱説明書

目 次

はじめに	
製品の特長とご使用上の注意 P.1
ご使用前に	
ご使用前の確認 P.2
準備	
本体の装着 P.3-P.4
実習	
実習時のご注意 P.5
後片付け	
各パーツの取り外し、取付け P.6-P.7
筋肉部内の水の排出、保管とお手入れ P.8



はじめに

このたびは、当社の「装着式上腕筋肉注射シミュレータ」をお買い上げいただき、ありがとうございます。

本製品は、医学、看護実習を目的として製作されたモデルです。本来の目的以外にはご使用にならないでください。また、説明書に記載された以外の方法でのご使用による万が一の破損や事故の場合、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。以下の使用上のご注意を必ずお読みになってから、ご使用ください。

モデルの特長

- ・ S P（模擬患者）や全身モデルの上腕に取り付けて練習ができます。
- ・ 皮膚部、肩峰突起部の触感はリアルで位置確認ができます。
- ・ 液体が注入できます。※注入には水または模擬薬液をご使用ください
- ・ 注入された液体は筋肉部内に残りにくい構造です。
- ・ 各パーツは分解可能でお手入れや部品交換に便利です。

⚠ 注意

●モデルに衝撃や圧力を加えないようにしてください

モデル本体に衝撃を加えないようにしてください。破損の原因になります。

●表面が変色する場合があります

長期間使用されない場合や経年変化でモデル本体が変色することがありますが、ご使用には差し支えはありません。

●サインペンやボールペンで書き込まないでください

モデル本体に書き込まれますと、インクが吸収され消えなくなります。

●高温多湿を避けて保管してください

使用後は、高温多湿の場所や直射日光のあたる場所での保管は避けてください。変形や変色、故障の原因になります。

●注射部位を指で広げたり、必要以上に押さえたり曲げたりしないでください。

故障や破損の原因になります。

●チューブはやさしく取り扱ってください

チューブを折り曲げたり、つぶしたり、チューブを持ってモデルを持ち上げると、破損、液漏れの原因になります。

●モデルの汚れは乾いた布でふき取ってください

汚れは水または水で薄めた中性洗剤、アルコールをつけて汚れを取り、乾いた布でふき取ってください。濡れたまま放置されますとカビの発生や故障の原因になります。

●適切な使用、保管をお願いいたします。

実習後はタルカムパウダーを塗布し、必ず専用の箱で保管してください。

セット内容

ご使用前に、構成品が揃っているかご確認ください。



構成品

本 体	1
支持台枠	1 個
皮膚部	1 枚
軟質組織部	1 個
筋肉部	1 個
肩峰突起部	1 個
排水タンク	1 個
固定ベルト	2 本

製品仕様

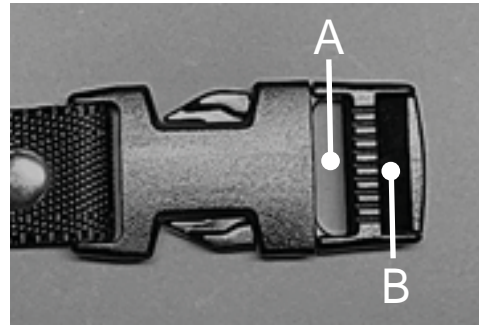
- ・材 質：特殊軟質樹脂・硬質樹脂
- ・大きさ：成人実物大

取扱説明書 1

実習の準備



留め具のスリット (A、B) にベルト (黒) を通します。操作時には留め具の向きに注意してください。



留め具の下側からスリットAにベルト (黒) を通します。



スリットAから出したベルト (黒) をスリットBに上側から通します。

実習の準備

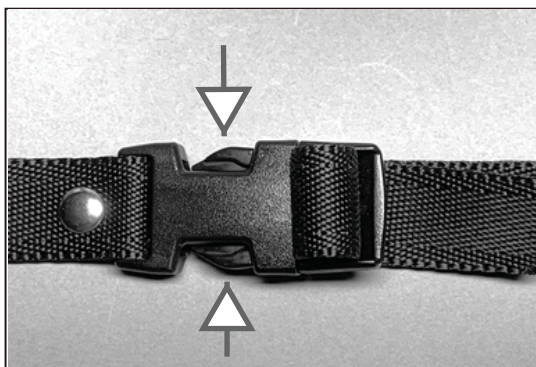
④



本体の装着

本体下部のベルト（青）を人または人体モデルの腕にまわしてマジックテープで固定します。

⑤



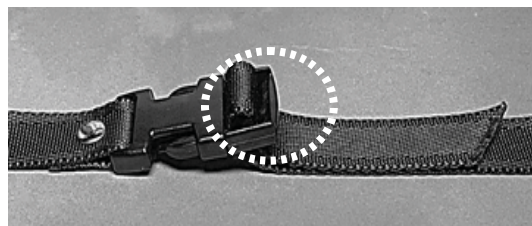
留め具の分離

留め具の側面をおさえながら引っ張ると2つに分離します。

⑥



本体上部のベルト（黒）を人または人体モデルの首にまわして留め具で固定します。
必要に応じてベルト（黒）の長さを調整してください。



⑦



装着した状態

実習

- 触診 ・ 肩峰突起部の感触により部位の確認ができます。
・ リアルな筋肉の質感で三角筋の確認ができます。
- 注入 ・ 液体が注入できます。※注入には水または模擬薬液をご使用ください
・ 注入された液は本体下部の排水タンク内に溜まります。

実習の際のご注意



注入された水は、本体下部の排水タンク内に溜まります。排水タンクには小さな空気穴が開いているため、排水タンク内の水が空気孔に達する前に、本体下部にある排水用チューブの蓋をはずし、排水タンクを指で押してコップなどの容器に定期的に排出してください。

※水を排水タンクいっぱいまで溜めてしまいますと、空気穴から水が漏れ出てしまいます。

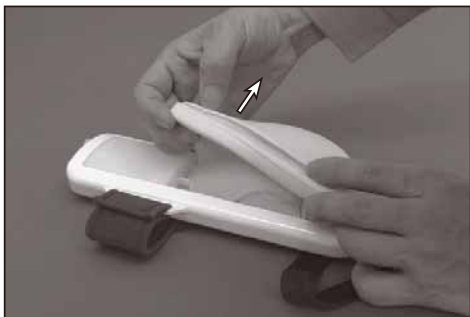


排水タンクは半透明になっていますので、外から内部の水量を確認できます。

- ②皮膚部はシミや汚れが付きやすいため、印刷物や新聞紙などの上に置かれますと、取れない汚れとなりますのでご注意ください。また、マジックやボールペンなどのインクも染み込んで取れなくなります。

本体各パーツの着脱方法

①



皮膚部を支持台枠から引き出して取り除きます。この時、内部の軟質組織部(ゲル)などを破損しないように皮膚部右下からていねいに引き出してください。

②




軟質組織部(ゲル)を取りはずします。軟質組織部は非常に柔らかいので、破損しないように丁寧に取り扱いってください。

③

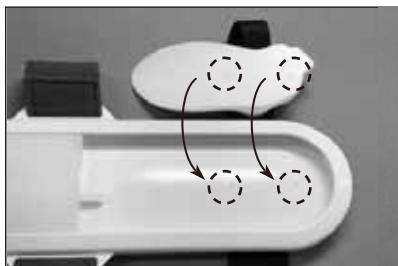


筋肉部の排水チューブを、排水タンクから取り外します。

 筋肉部のチューブをつまんで引き抜いてください。筋肉部本体をつかんでチューブを引き抜くと、筋肉部を破損するおそれがあります。

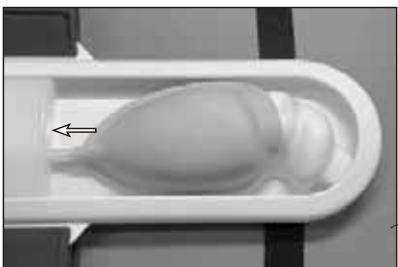
本体各パーツの着脱方法

④



肩峰突起部の裏面にある穴を、支持台枠のピンに合わせてはめ込みます。

⑤



筋肉部を肩峰突起部の上に置いて、排水チューブを排水タンクにしっかり根元まで差し込んで接続します。



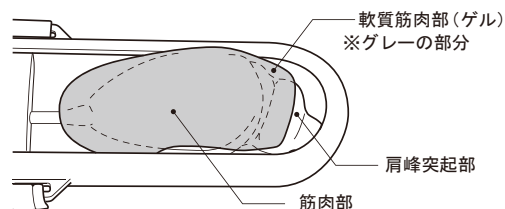
・根元まで差し込まれている

・根元まで差し込まれていない

⑥



軟質組織部（ゲル）裏面の形が、筋肉部と肩峰突起部の形にあうようにかぶせます。



⑦



軟質組織部（ゲル）の位置をずらさないようしながら皮膚部を上のにのせます。

排水タンク側から先端に向けて、ていねいに支持台枠の内側に押し込んで皮膚部を取り付けてください。（皮膚部が支持台枠に入りにくい場合は、軟質組織部と皮膚部にベビーパウダーを塗布してください。）

⑧



肩峰突起部が支持台枠のピンからずれた場合は、皮膚部の上から押して調節してください。

実 習 後

①



筋肉部に注射器で空気を入れ、筋肉部内の水を排水してください。

②



本体底の排水用チューブの蓋をはずして、排水タンクを押しながら内部の水をコップ等の容器に排出してください。

※使用時に筋肉部に開いた注射孔から水が漏れ出し、支持台枠の内部に溜まる場合があります。その場合は、皮膚部をはずし支持台枠内の水をウエスなどで拭き取ってください。

保管、お手入れ

- ① 本体皮膚部が汚れましたら、水または中性洗剤、アルコールで軽くふき取るようにしてください。
- ② 直射日光の当たる場所や高温多湿の中での保管は避けてください。変質変形することがあります。

⚠ 注意 | モデル表面に印刷物などが直接触れないようにしてください。
樹脂表面にインクが吸収されて消えなくなります。

消耗品一覧

品名	数量	製品コード	備考
筋肉部	1個	11297-240	軟質樹脂筋肉部
皮膚部	1個	11297-220	軟質樹脂皮膚部
軟質組織部(ゲル)	1個	11297-230	軟質樹脂製組織部



 株式会社 京都科学

<http://www.kyotokagaku.com>
rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp

■ 本社・工場
〒 612-8388
京都市伏見区北寝小屋町 15 番地
TEL : 075-605-2510
FAX : 075-605-2519

■ 東京支店
〒 113-0033
東京都文京区本郷三丁目 26 番 6 号
NREG 本郷三丁目ビル 2 階
TEL : 03-3817-8071
FAX : 03-3817-8075